

## 常磐線で活躍した485系を揃えよう!



■基本セットA

写真:山辺 修一



■基本セットB

写真:山辺 修一



写真:山辺 修一

■AB共通 ※写真はイメージです

### ◆実車ガイド

- ・「ひたち」は1972年から485系が投入された特急電車です
- ・1992年からは「ひたち」専用塗装の485系が登場、窓周りを濃いグレーと薄緑の帯をまとった姿となりました、1998年12月に全列車が他形式へ統一されて引退するまで活躍しました

### ◆製品化特徴

- ・ハイグレード(HG)仕様
- ・1992年から登場した、ひたち専用塗装の姿を再現
- ・全車種別票挿しが撤去され、号車札挿しのみが残った姿を新規製作で再現
- ・モハユニットは初期型で再現
- ・Hゴムはグレーで再現
- ・JRマークは印刷済み
- ・車番は選択式で転写シート対応(基本セットA・Bに付属)
- ・無線アンテナなど別パーツ付属(基本セットA・Bに付属)
- ・ヘッド・テールライト・トレインマークは常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ・トレインマークは印刷済みでイラストの「ひたち」装着済み
- ・トレインマークはカラープリズムの採用で白色に近い色で点灯
- ・フライホイール付動力採用(増結セット除く)
- ・新集電システム・黒色車輪採用
- ・TNカプラー(SP)標準装備

### ■基本セットAについて

- ・先頭車はクハ4811100とクハ4810をセット
- ・クハ4811100は小窓が並ぶ特徴ある姿を新規製作で再現
- ・クハ4810は特急シンボルマークが撤去され、ジャンパ栓を別パーツで取り付けが出来る姿を新規製作で再現
- ・クハ4810の先頭部はスカートを新規製作、密連形TNカプラー(SP)装備

### ■基本セットBについて

- ・先頭車はクハ481300とクハ4810をセット
- ・クハ481300は特急シンボルマークが撤去され、ジャンパ栓を別パーツで取り付けが出来る姿を新規製作で再現
- ・クハ4810の先頭部はスカートを新規製作、密連形TNカプラー(SP)装備
- ・クハ4810は特急シンボルマークの有る姿で再現、特急シンボルマークパーツ付属

### ■増結セットについて

- ・基本A・Bどちらにも共通で使用する増結セット
- ・サハ481300はサロ481から改造された車両で種別票挿しが撤去された姿を新規製作で再現
- ・サハ481300はラジオアンテナ用穴ありの姿を再現(パーツは基本セットに付属のものを使用)
- ・電話アンテナ別パーツ付属

### <別売りオプション>

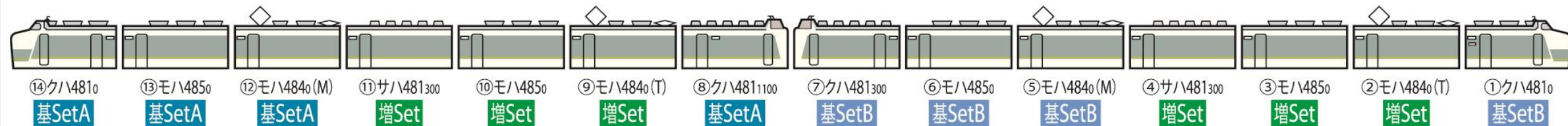
室内灯:<0733>LC(白色)

### ■セット内容・編成例

●特急「ひたち」(1995年頃)

←勝田

上野→



<98316>	JR 485系特急電車(ひたち)基本セットA	(4両) 予価 ¥17,000(税抜)
<98317>	JR 485系特急電車(ひたち)基本セットB	(4両) 予価 ¥17,000(税抜)
<98318>	JR 485系特急電車(ひたち)増結セット	(3両) 予価 ¥8,800(税抜)

JR東日本商品化許諾申請中

# TOMIX

※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。